

発行元:社会福祉法人みらい工房 広報委員会

発行責任者:平井晋也

住所:千葉県千葉市中央区生実町1821-1

電話:043-488-4649



## 残暑お見舞い申し上げます

暑さ厳しき折柄、皆様いかがお過ごしでしょうか。早いもので今年も8月を迎え、折り返し地点を過ぎました。世界的な景気の低迷に、引き続き感染症対策の日々、人口動態の変化:急激なスピードで変化が起きる世の中で、私たちは激動、そして数年先に何が起ころか予測のつかない不確実な時代を生きているのか知れません。

そのような中、社会福祉という人権や社会正義とは何か、を常に己に問いかけ続ける仕事に携わらせていただいている我々の役割について今一度、背筋を伸ばし考える、そんな夏の終わりとなりそうです。こんな時代だからこそ、福祉従事者の我々が、福祉の枠にとらわれずソーシャルインクルージョンの実現に向け、日々の生活をひとつずつ丁寧に積み上げていくこと。ささやかな喜びに気付く感性を身につけること。隣にいる誰かに、少しでも影響を与えることが大切なのはないでしょうか。

みらい通信も今号で30号の節目となりました。デザインを一新し、利用者の皆様の活躍する姿、そして法人組織を作るのは人である、という平井理事長の信念に基づき、日々邁進するみらい工房職員の姿を生き生きと広報誌にて映し出していく所存です。乱筆ではございますが、今後もお付き合い頂けました幸いです。最後になりましたが、皆様どうぞご自愛くださいませ。

広報委員会一同



## 地域に支えられているおおぞら農園

みらい工房おおぞらでは千葉市の農地をお借りし野菜を生産しています。オーナー様の管理によってトラクターがかけられた状態の良い土で野菜作りを始められたことはとても幸運でした。また農政課のご協力で土壌分析を行い、専門家の意見を聞きながらこの土地に最適な肥料を研究し栄養豊富でふかふかのベッドのような土づくりを目指しました。ですが耕運機を持たないため畠作りは全て人力。効率的な畠作りは野菜の生産力向上に欠かせませんが、職員が支援の傍ら鍬をもち幾本もの畠を作ることは並大抵のことではありませんでした。ですがご縁がご縁を呼び、福島県の御協力者様から耕運機を譲り受けることに(まさに幸運)これによりおおぞら農園の生産力が向上し、おいしい旬野菜をたくさん各ご家庭にお届けできるようになりました。



## おおぞら最新情報は公式LINEで配信します

現在、夏野菜(ピーマン・パプリカ・ナス・トマト様々な品種の野菜)の収穫・販売が始まっています。毎年多くの方よりおおぞらの野菜は美味しいというお言葉を頂いており、感謝感謝です!農作業は体が資本、最近では気温が上がってきましたので、小まめに水分補給、休憩を入れながら作業を行っております。皆様も熱中症に気を付けてお過ごしください。これからもたくさんの野菜を育て、皆様にいち早くご提供出来るよう、おおぞら職員・利用者一同頑張りますので応援よろしくお願ひいたします!!

売り切れ必至のおおぞら夏野菜やアイロンビーズなどの販売情報は公式LINEで配信しています。どちらも先着順での販売となりますので、一点物商品との運命の出会いを逃したくない方、野菜の継続購入ご希望の方はQRコードからお友達登録を♪秋元泰明



## 編集後記

本年度より体制の変更に伴い、発行が予定より遅くなってしまいましたが、新体制のもと初発行の日を迎えることができ感無量です。年間で3回と限りはありますが皆様にとってより良い情報を提供できるよう広報一同、精進して参ります。また、今号の発行にあたりご協力頂きました皆様にこの場を借りて感謝いたします。次号は皆様のご期待にさらにお答えできます様、努めて参りますのでお楽しみにお待ちくださいませ。

吳屋智美



## おおぞら農耕班活動のようす



自分たちで生産したお野菜が人の手に渡り、美味しいと言っていただける。その喜びを利用者の皆様に感じて頂く機会を沢山作りたい。そんな気持ちで毎日、お野菜、そして利用者の皆様と向き合っています。(写真左)元木課長を中心にチームワーク抜群のおおぞら支援員です。技能実習生も加わり、利用者の皆様の活動をサポートしています。(写真中央)決まりごとを大切に・・・ルーティンワークが得意な方の強みを活かして毎日の水遣りを担当していただいている。日光と定期的な水分補給で今夏もグングン成長中のお野菜たちです。(写真右)

# 新入社員一覧

地域と法人そして利用者の皆様のみらいを担う

フレッシュな新メンバーをご紹介します。

*new graduates*



みらい工房

浅川 佳凜

Asakawa Karin

利用者さんとの関りが日々の楽しみです！好きなディズニーキャラはドナルドダックです。

はーとやのパン  
西山 克也



みなさんが楽しくゆったりと過ごせる場を作る為にまいりました。よろしくお願い致します。



みらい工房だいち

慈道 陽奈子

Jidou Hinako

職場環境に慣れ、早く一人前になれるよう頑張ります！



たんぽぱルーム

山野邊 楓

Yamanobe Kaede

音楽活動を通して子どもたちの笑顔を増やします！

*mid-career professional*

みらい工房つむぎ  
寺田 学



人とのつながりを大切に、みんなが安心して生きていくためのお手伝いをいたします。

みらい工房おおぞら  
水間 賢志郎



福祉業界未経験ではありますが、皆さんのお力になれるように精一杯頑張ります。

*Technical Intern Training*

ズオン・ティ・ジェップ



みらい工房おおぞら

まだ、日本語が苦手なので、もっと上手になれるよう日本語の勉強を頑張ります！

グエン・ヒュウ・ロン



みらい工房おおぞら

ベトナムから来ました。今日からもっと頑張ります。よろしくお願いします。

グエン・ティ・ミー・チャウ



みらい工房だいち

日本が大好きです。一生懸命頑張ります。

チャン・ティ・ラン・айн



みらい工房だいち

一生懸命頑張ります！

グエン・ブイ・トゥアン・バオ



みらい工房

利用者様の信頼と安心の為に頑張ります。よろしくおねがいします

グエン・ダン・クオック・ラム



みらい工房つむぎ

ベトナムからきました。一生懸命頑張ります。

*pick up*



中村 憲都

本誌では、みらい工房総務部に入社した中村さんにお話を伺いました。

－現在、総務で力を入れていることを教えてください。

はい。jinjerという勤怠管理ソフトの導入を進めています。今まで紙媒体で行っていた労務管理をIT化し、ペーパーレスや個人情報の保護など当法人のSDGsの取り組みの足がかりになればと考えています。

－従業員の保護や環境等様々な配慮がなされた取り組みなのですね。

勤怠や有休管理などの自己管理が簡略化されることで、支援員は最も重要な支援業務に集中できるようになります。また支援員の業務負担が軽減すると、利用者の皆様へのサービスの質の向上に直結していくと考えています。

－利用者中心の支援体制が総務からもなされているのですね

導入時の大変さはありますが、先輩達にご指導頂きながら貢献できるよう頑張っていきます。

－ありがとうございました。これからのご活躍が楽しみです。

# Newsletter



## 第32回千葉市ゆうあいピック 開催の様子



天候に恵まれ、五月らしからぬ暑さのなか、令和6年5月15日、第三十二回千葉市ゆうあいピックスポーツ大会が千葉市森公園運動競技場で開催されました。みらい工房からは、陸上競技、フライングディスク競技種目に参加しました。日々積み重ねてきた練習の成果を発揮し、見事メダルを獲得した方、惜しくもメダルに届かなかった方もいましたが、皆さん一生懸命頑張りました。また当日体調不良で大会に参加することができず、悔しい思いをした方もいましたが、次のスポーツ大会に向けてしっかりと準備したいと思いました。スポーツを通じて皆さまの普段とはまた違った表情を見させていただきました。

芳賀 康也

大会の当日、千葉市の最高気温は37度という真夏日の中、好戦を繰り広げなんと初戦で1勝をあげることができました。連合チームで正に一丸となり、声を出し合い、戦い抜きました。これも日々、練習を積み重ねる中で職員間の交流が進み、チームとして成長できたらだと思います。2回戦は名立たる強豪ふる里学舎様に惜敗となりましたが、各々光るプレイも見られ、最後までベストを尽くす事ができました。そしてなんと、9月19日に行われる決勝トーナメントへの切符を手に入れました。

本大会を通して県内職員の絆がより一層深まり、支援の現場に戻つてからの、利用者の皆様を中心においたチーム支援への活力となりました。最後に、連合チームの皆様、貴重な経験と学びをいただき誠にありがとうございました。決勝トーナメントに向けてまた練習していきましょう。

吉野 健人

千葉県知的障害者福祉協会主催の第7回職員交流野球大会が今年も開催されました。県内の施設職員の連携を深め、地域福祉の質を上げることを目的に行われています。みらい工房は昨年より、社会福祉法人千葉市手をつなぐ育成会様、社会福祉法人りべるたす様と連合チームを結成し参加しています。野球経験者は全體の3分の2程度でブランクのある職員が殆どですが、今回の大会ではまず一勝をあげる事を目標に合同練習を重ねて参りました。



監督は当法人理事長平井が務めました



みらい工房

指定生活介護事業  
地域生活支援センター



国道に面したビルの2階に事業所があり  
近隣に駐車場も完備しています

吳屋  
翔太郎

また、ご家族、支援者、地域の皆様、ご本人を取り巻く全ての社会資源が『大きな輪』となり、共に支え合いながら社会生活を営んでいく、そんな社会の実現を、本事業所から目指して参ります。

また、『笑』『和』『環』：たくさんの表記があります。事業所をご利用の皆様の笑顔を引き出す、和やかな雰囲気の場所にたくさん的人が集まり、そして良い空気は人と人との間を繋ぎ循環していく。そんな事業所を職員、利用者の皆様と共に作っていき、沖縄の福祉の発展に貢献し、私を育ててくださった千葉の皆様にも恩返しができましたら幸いです。まだまだこれから、駆け出しの事業所ではありますが、皆様今後ともご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願ひ致します。

皆様こんにちは。おおきなWa（わ）施設長を務めます吳屋翔太郎と申します。社会福祉法人みらい工房、また関係機関の皆様、地域、行政のお力添えて、私の生まれ故郷である沖縄県に無事、事業所開設の運びとなりました。

おおきなWa（わ）という事業所名には、私が沖縄の地で福祉事業を通して実現したい様々な想いを込めています。まずはサービスご利用の当事者を中心とした、ご家族、支援者、地域の皆様、ご本人を取り巻く全ての社会資源が『大きな輪』となり、共に支え合いながら社会生活を営んでいく、そんな社会の実現を、本事業所から目指して参ります。

## わたし達こんなteamです

### 施設長

吳屋翔太郎／ごやしょうたろう  
沖縄県南城市（旧島尻郡字佐敷）出身。入所施設、生活介護事業所での支援経験により培った粘り強さで従業員と利用者の皆様の人生に伴走させていただきます。



### 主任

吳屋智美／ごやさとみ  
千葉県出身。法人のシンボルマーク“みんなのみらい君”は様々な個性が手を繋ぎニコニコ顔。自分にとての幸せをみんなが全うできるように、そんな願いを込めています。



### 支援員

前川一也／まえかわかづや  
宜野湾市出身。職場では常に明るくモットーに精進して参ります。利用者の皆様の笑顔が私の元気の源です!いつもありがとうございます。



定員20名の生活介護事業と相談支援（者・児）事業を  
支える職員をご紹介します



季節のイベントも◎青空の下満点の笑顔！そしてどうもろこしを食べると無心になります



日々の支援に楽しみを見つけることが得意な明るい職員が集まりました



光の多く差し込む室内は皆様に大好評◎特性に対応できる個別空間もご用意しています



オフィスビルで水耕栽培◎皆で栽培したお野菜は収穫の喜びもひとしおです

\ Please follow me ! /



<https://ohkinawa.net>

〒901-2127

沖縄県浦添市屋富祖3丁目7-1

IRISビル2階

TEL : 098-917-5835

(見学お問い合わせは→ゴヤンGO)

Mail:[okinawa@mirai-kobo.or.jp](mailto:okinawa@mirai-kobo.or.jp)

事業所DATA.

今回、掲載枠の都合上、ご紹介に至らなかつた職員は次号以降の機会にご紹介させていただきます。この他に、常勤支援員2名、非常勤支援員2名、看護師を1名配置しております。尚、事業の実施地域は沖縄県浦添市、那覇市、宜野湾市、豊見城市、南風原町、西原町です。見学・ご相談は隨時受け付けております。

## ふだんのくらしのしあわせ

これは浦添市社会福祉協議会による「福祉（ふくし）」の考え方ですが、福祉は特定の方の為ではなくすべての人が対象となる誰にとっても身近な存在ということです。私共も、行政や事業者、地域コミュニティ等と連携し、誰もが当たり前にふつうのしあわせを享受できる、そんな地域福祉の一端を担う責任を持ち事業所運営をして参ります。

また《ともに支え合い、ともに喜び輝く、てだこの都市(まち)》とは第四次てだこ障がい者(児)プランの基本理念であり、おおきなWaの支援はこれに基づいて行われます。

【参考①てだこ・ゆいぐくるプラン／第五次浦添市地域福祉計画・第六次浦添市地域福祉活動計画②第四次てだこ障がい者(児)プラン<改訂版>】